



平成 29 年 5 月 19 日
葛塚小学校 保健室

麻しん(はしか)について

麻しん(はしか)の感染が新潟市内で報告されました。今年は、全国的にも麻しんの感染が近年になく報告されています。麻しんは、空気感染し、感染力も高く重症(脳症等の合併症)になる事例もあります。感染症予防対策(手洗い・うがい・換気等)に努めてください。

1. 麻しん(はしか)とは(症状や感染力について)

- ・初期症状は、発熱や咳・鼻水などのかぜ症状、関節痛、目の充血・目やになど。熱は一旦下がった後、再び高熱が出ると同時に発疹が出る。合併症がない場合には7～10日程で回復する。
- ・潜伏期間は、概ね10日から12日程度(約2週間)。特徴的な発疹が出る前から感染性があるので、かぜと見分けにくく、発見が遅れがちである。
- ・麻しんは患者さんから飛び散ったウイルスを吸い込むことで感染する。換気が不十分な空間では、空気中に漂うウイルスの吸入で感染する。免疫を持たないと90%以上の人感染し発病する。

2. り患歴・予防接種歴についてご確認ください

- ・一度かかったり、予防接種を2回受けている方は、感染の可能性は低いと考えられます。
- ・平成2年4月2日以降に生まれた方は、麻しん風しん混合(MR)ワクチン定期接種(市町村が案内)として、1歳児と小学校就学前の1年間の計2回は無料で予防接種を2回受ける機会がありました。母子健康手帳で接種歴をご確認ください。麻しんの予防接種を受けていない方や不明の方は、接種についてかかりつけの医師にご相談ください。

3. 医療機関の受診について

麻しんの患者さんに接触してから10日くらいで「かぜ様症状」が現れたら、すみやかに医療機関を受診してください。医療機関を受診する際には、あらかじめ医療機関に電話で麻しんの患者さんに接触したことがある旨を連絡してから受診してください。(医療機関での二次感染を、できるだけ防ぐためです。)

4. 学校等への連絡・登校等について

麻しんは出席停止の扱いとなりますので、診断がされたときは必ず学校に伝えてください。学校保健安全法では、解熱した後3日を経過してから、登校が許可されます。

健康診断が続きます。

【耳鼻科健診日程変更のお知らせ】

2年生と3年生の日程を変更させていただきます。ご了承ください。

- ① 5月24日(水) 1・3年生
 - ② 5月31日(水) 2・5・6年生
 - ③ 6月14日(水) 4年生
- ※2・4・6年生は対象者のみ。

健康診断で治療のお知らせをもらった人は

① おうちの人に
報告しましょう



② 早めに病院で
診てもらいましょう

